

# 2016年2月22日の経営会議の概要

日時 : 2016年2月22日(月) 午前9時~午前10時25分
会場 : 政策会議室
委員・幹事 : 市長、高橋副市長、山田副市長、政策経営部長、経営改革室長、財務部長、広報担当部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長
説明 : 議題1 都市づくり部長、都市整備担当部長、経済観光部長、地区街づくり課長、産業観光課長、産業観光課中心市街地活性化推進担当課長、産業観光課担当課長 議題2 都市づくり部長、都市整備担当部長、都市政策課長 議題3 子ども生活部長、子ども総務課長、子ども総務課担当課長
議題1 : (仮称) 町田市中心市街地まちづくり計画(素案)の策定について(都市づくり部・経済観光部)

## 【付議の目的】

○市民意見募集の実施にあたり、(仮称) 町田市中心市街地まちづくり計画(素案)の承認を受ける。

## 【提案の概要】

周辺都市との厳しい都市間競争の中、町田市が埋没せずに選ばれ続けるまちであるためには、これまでのまちづくりで形成された資源を活かしながら、多様な魅力を持つまちになることを目指し、“質の向上”に重点を置いたまちづくりに向けて再スタートする必要がある。このためには、官民一体となった取り組みや、「担い手の拡大」「既存資源の活用」「柔軟で広がりのある進め方」といった視点を持った「新しいまちづくりの進め方」への転換が必要である。そこで、地元商業者、地域住民代表者などによって構成される町田市中心市街地活性化協議会と連携して、まちづくりを進める上での“道しるべ”となる計画として、(仮称) 町田市中心市街地まちづくり計画を策定する。

本計画では、将来のまちの姿を「“夢”かなうまち~新たな賑わいと交流の創出~」とし、また、6つの「目指すこと」として、①駅が快適・便利、②まちに行く目的がたくさんある、③まちの魅力が向上しゆっくり過ごせる、④多くの出会い・活動が生まれる、⑤ライフスタイルの選択肢がたくさんある、⑥通りが快適で楽しいを掲げる。また、まちづくりの実現に向けた取り組みとして、「駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト」や「まちの魅力情報発信プロジェクト」等の10のプロジェクトを掲げる。

## 【主な意見】

- 意見募集にあたっては、市民以外の方の意見も集められるように工夫すること。
- まちづくりを具体的に進めるため、目標やスケジュールを明確にすること。
- 指摘された文言等の整理をすること。

## 【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

議題 2：小田急多摩線延伸 新駅を中心とした小山田周辺まちづくり構想の策定について（都市づくり部）

【付議の目的】

○小山田周辺まちづくり構想について承認を受ける。

【提案の概要】

2014年5月に、町田市と相模原市はリニア中央新幹線の開業予定時期である2027年を目標として、小田急多摩線の横浜線・相模線方面への延伸開業を目指した取組を進めることで合意した。また、町田市内の新駅位置を「小山田バス停留所付近」に想定した。そこで、新駅を中心とした小山田周辺エリアの目指すべき将来の姿を示すため、小山田周辺まちづくり構想を策定する。

本構想は、人口減少期を踏まえたまちづくりの視点として、「持続可能なまちの構築」を重視し、従来型の大規模な新市街地形成ではなく、北部丘陵のみどりを市内外にアピールできる魅力として捉えるとともに、交通不便・生活不便の地域の実状を駅前の拠点づくりによって解消することを目指す。

そこで、「まちづくりのコンセプト」を「みんなの広場（駅前広場）でつながる 小山田ライフ！」とし、「まちで暮らす」「まちを訪ねる」「まちで交流する」の3つの観点から、「まちづくり方針」として「便利で安心して暮らせるまち」「余暇を楽しめるまち」「人の交流を育むまち」を掲げる。

【主な意見】

○指摘された文言の整理をすること。

【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

## 【付議の目的】

○新・町田市子どもマスタープランについて承認を受ける。

## 【提案の概要】

次世代育成支援対策推進法に基づき策定した「町田市子どもマスタープラン（2005年度～2014年度）」を基に、子どもに関する施策を総合的に推進してきた。

しかしながら、少子・高齢化の進行や待機児童問題、仕事の子育てをめぐる働き方の見直しなど、子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化することに伴い、町田市においても家庭や地域の子育てをめぐる様々な課題が挙げられているところである。

このような背景を受け、町田市の子どもに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、子どもが自分らしく安心して暮らせるまちを創り出すため「新・町田市子どもマスタープラン」を策定する。

本計画は、従来の「町田市子どもマスタープラン」の基本理念を継承し、3つの基本目標「Ⅰ 子どもが健やかに育ち、一人ひとり自分の中に光るものをもっている、Ⅱ 子どもが安らいでいる家族があり、家族が地域とつながっている、Ⅲ 子どもが地域の中で大切にされている」を掲げている。また、それぞれの目標の目指す姿及びその実現に向けた施策の方向性と具体的な取組を示している。さらに、「次世代育成支援対策推進法」及び「子ども・子育て支援法」だけでなく、子どもの権利を重要視し、子どもを主体とした視点を持った市独自の計画としている。

## 【主な意見】

○指標・目標値等について、整理すること。

○指摘された文言の整理を行うこと。

## 【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。